

大分から世界へJET卒業生を活用したグローバルビジネスの展開

(財)自治体国際化協会支援協力部主査 松波 紫草 (愛知県派遣)

大分県の北東部、別府湾に面する国東半島の人口わずか三万四〇〇〇人の小さなまち、「杵築市」において、今、グローバルワイドなビジネスが展開されています。

国東重販株式会社は一九八〇年に大分県



↑ロシアへ販売予定の中古建設機器

を本拠に事業を開始し、建設機械の販売、レンタル、修理など幅広く事業を展開しています。またここ数年は、杵築市唯一の一般車のレンタカー事業者として、また、アジアをはじめとする海外への中古建設機械販売事業を中心に、その業績を飛躍的に伸ばしています。

本稿では、国東重販株式会社の海外事業戦略を推進する専務取締役の財前功氏およびJETプログラム卒業生のペリンダ・ホル氏にインタビューを行い、その取組みについて紹介します。

―御社では、もともと女性(日本人)の採用に積極的で、能力に応じた先駆的な人材登用に取り組まれているとお聞きしています。外国人留学生などの採用にいたる経緯についてお聞かせ下さい。―

●財前氏

女性の積極登用については、当社は機械販売、レンタル業務を行っていますので、お客さまからの電話やメールでの問い合わせを一日に何度もいただきます。この際の対応は、お客様からの最初のコンタクトであるため、その後の商売の行方を大きく左右します。当社の女性社員はこの能力に非常に長けていたため、お客様から、ソフトな対応について、好評をいただきました。そのようなことから、当社の円滑な業務運営上メリットがあると判断し、女性社員に長い期間働いていただける環境の構築に努めてきました。

外国人スタッフの採用のきっかけは、バブル経済崩壊後、公共事業の縮小などにより国内の業績が悪化する中、日本の商社経由で行っていた海外向け機械販売の条件が厳しくなり、新しい方向を模索する必要に迫られたことに始まります。何度も検討を重ねた結果、海外に直接、中古建設機械を販売し、中間マージンをカットすることで、お客様にも満足いただけることができ、当社の利益向上にもつながるのではないかとという結論に至りました。しかしながら、海外と直接事業を始めるに当たり、新たに外国人スタッフを採用し、通訳やコミュニケーションを行うことが必要になるとの議論が持ち上がり、外国人留学生の採用を検討し始めました。幸い、大分県では、立命館アジア太平洋大学(APU)が二〇〇〇年に開学し、日本語能力が高く、さまざまな専門分

野で優秀な外国人留学生が日本における就職を希望し始めた時期でしたので、



↑財前功専務取締役

さつそく大学の先生にお願いし、最初はインターンシップとしてAPUの留学生を受け入れました。そのインターンシップ生が卒業した後、正式に社員として採用し、香港における事業展開のための通訳兼販売担当者としての海外出張への同行や海外からの問い合わせの対応を担当いただきました。

— 外国人留学生やJET卒業生を採用するに当たり、在留資格の変更など、入国管理局での手続きが必要ですが、その点についてお聞かせ下さい。—

●財前氏

先程、APUの外国人留学生をインターンシップで受け入れたことをお話しましたが、当社ではこれが功を奏し、香港における商売の業績内容が、インターンシップの成果実績となり、正式採用の際に、入国管理局における必要な手続きがスムーズに運びました。その後の外国人スタッフの採用についても、最初の実績を入国管理局に認めていただいているため、特に問題なく、優秀な人材を確保できています。

— 御社では、外国人スタッフについて、外国語ウェブページを活用した販売の担当として登用されています。最近では翻訳会社での委託などでウェブページの多言語化に取り組む企業が増えつつありますが、御社での外国人スタッフを活用したサイトの直営運営の利点についてお聞かせ下さい。—

●財前氏

当社では英語、中国語およびロシア語の三カ国語について、それぞれ対応可能な外国人スタッフを社員として採用しています。外国語への翻訳については、委託業者に必要に応じて翻訳を依頼することは可能ですが、当社の場合、日々、刻々と保有する製品情報の状況が変化するため、一日に何回もウェブページをそれにに応じて更新する必要があります。また、取り扱っている製品が建設機械ということもあり、専門的な知識が必要とされることから、一般の翻訳ではなく、社員として業務に精通することが要求されます。さらに当社の外国人スタッフは、日本語に堪能で、翻訳業務にも長けていることに加え、大学でIT技術を専攻していた社員も在籍しているため、その技術を生かし、英語で更新されたウェブ上の在庫状況などを瞬時にロシア語に変換するシステムを開発し、効率的なウェブページの運用を行っています。



↑外国人スタッフ

— サイトを運営する担当者として、仕事の内容や注意する点等をお聞かせ下さい。—

●ホール氏

私は主に英語による販売の担当を務めています。当社の販売する製品は中古機械ですので、お客様に対し、メンテナンスが必要があります。私としては特に日本語と外国語の文法の違いにより情報が変わってしまうことに気をつけています。例えば、日本語の「窓が割れている」という表現は、英語では「窓」が一枚の「a window」なのか二枚の「two windows」なのか、どちらが正しいかを正確に表記しないと、お客様に間違った情報を提供してしまいます。また、単なるウェブページの情報更新だけで

なく、例えば、サイトをご覧になったお客さまから詳細情報のお問い合わせがある場合には、製品を直接確認し、お知らせする必要があるとしますし、ある程度の交渉も行いますので、製品についての新しい情報に常にアンテナをはる必要があります。サイトに掲載する情報についても、常に取引先の国のニーズを把握できるようにウェブページなどで状況を確認し、ニーズに応じた在庫の確保のため、仕入れを統括する財前専務取締役とミーティングを行います。

— ホール様はAPUの留学生ではなく、JETの卒業生として、日本の企業に就職されていますが、就職活動など、それから現在お勤めになられている国東重販株式会社についてお聞かせ下さい。 —

●ホール氏

私は大分県の真玉町でCIR（国際交流員）を務め、その後、いったんオーストラリアに戻りましたが、日本での就職を希望し、再度大分に戻ってきました。最初は宇佐市にある大手メーカーの部品販売業務に従事し、その後APU職員（最長三年契約）を経て、当社に三年前に入社しました。就職活動については、大分市のJET担当者とお話があったこと、当社が外国人を社員として採用した実績があったことから、スムーズに話がまとまりました。実は大分県ではJET卒業生が非常に活躍しています。

例えば、私が以前勤めていたAPUでは、毎年多くの外国人留学生が入学し、外国人教官も少なくないため、日本語が堪能かつ母語サポーターを担うことができる人材は不可欠なものです。APUはその需要にJET卒業生を職員として採用することで対応しています。

国東重販株式会社は、以前勤めていた大手メーカーと比較すると、規模は小さいですが、とてもアットホームな雰囲気、労働条件などについても満足しています。また、何よりも、販売にかかる交渉や企画にもある程度の裁量権をいただいていますので、担当者としてとてもやりがいがある仕事です。

— 最後に、外国人スタッフを活用した御社の事業の今後の展開をお聞かせ下さい。 —

●財前氏

現在、当社では、中古建設機械の約四〇%を香港へ販売していますが、需要が増加しつつあるロシアにおける販売拡大を視野に入れていきます。そのため、本年四月からロシア語担当の外国人スタッフを採用し、ウェブページや問い合わせに対してロシア語での対応を始めました。また、ロシア語担当スタッフとともに、現地におけるセールスも行う予定です。

今後とも能力のある外国人スタッフを活用し、世界中にビジネスを拡大していきたいと考えています。

CLAIR刊行物

新着情報

内容

- クレアレポート第328号
「米国の初等中等教育における教育制度と結果に対する説明責任
～No Child Left Behind政策を中心に～」
- 海外の諸情報シリーズ
「カナダについて 歴史、社会、政府の基本概要 2008年」
- 分野別自治体制度及びその運用に関する説明資料(英語・日本語)
No.8 「Industry as the Driving Force of Regional Promotion」
「産業による地域振興施策」
No.9 「Educational Administration in Japan and the Role of Local Governments」
「日本の教育行政と自治体の役割」

当協会の刊行物は、下記ホームページでも公開しておりますので、ぜひアクセスください。

(財)自治体国際化協会
<http://www.clair.or.jp/>